

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年03月06日

計画の名称	能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現（第2期）												
計画の期間	平成27年度～平成30年度（4年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	能代市												
計画の目標	能代市生活排水処理整備構想に基づいた事業を推進し、住みよい住環境を実現するとともに、良好な環境を創造する。 市民が良好な生活環境を確保するため、下水道の未普及対策を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,594	A	1,594	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H30末)
1	住みよい住環境実現のため、下水道処理人口普及率を46.0%(H27)から48.6%(H30)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	46%	47%	48%
2	中継ポンプ場の自家発電機設置率を50.0%(H27)から100%(H29)に増加させる。 中継ポンプ場の自家発電機設置率 自家発電機設置済み中継ポンプ場数(箇所) / 中継ポンプ場数(2箇所)	50%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	能代市	直接	能代市	-	-	施設計画の見直し	能代処理区の効率的事業計画 策定	能代市						47	-	
		【地域種別：過疎】																	
	A07-002	下水道	一般	能代市	直接	能代市	管渠(汚水)	新設	能代処理区の管渠整備	汚水管 =75~450mm L=8km	能代市						1,011	-	
		【地域種別：過疎】																	
	A07-003	下水道	一般	能代市	直接	能代市	終末処理場	新設	能代終末処理場増設	受変電設備の増設	能代市						184	-	
		【地域種別：過疎】																	
	A07-004	下水道	一般	能代市	直接	能代市	ポンプ場	改築	中川原中継ポンプ場改築	自家発電機設備の新設及び新設に伴う受変電設備の改築	能代市						352		策定済
		【地域種別：過疎】																	
											小計						1,594		
											合計						1,594		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
能代市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認及び評価を実施。	計画期間終了後（令和2年3月）
	公表の方法 能代市のホームページにて公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで下水道処理人口普及率の目標を達成した。 ・中川原中継ポンプ場の改築工事により自家発電機設置率の目標を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	人口減少など社会情勢の変化を踏まえた汚水処理計画の立案により、今後より効果的な汚水整備が可能となる。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・本計画において定量的指標はすべて達成することができた。 ・今後も人口減少など社会情勢の変化を踏まえた汚水処理計画に基づき、より効果的な汚水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率を46.0% (H27) から48.6% (H30) に増加させる。	
	最終目標値	48%
	最終実績値	49%
2	中継ポンプ場の自家発電機設置率を50.0% (H27) から100% (H29) に増加させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

社会資本整備総合交付金

計画の名称	能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現（第2期）		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）	交付対象	能代市

